

北本市議会議員

大島たつみ

議会報告第7号



プロフィール

1965年（昭和40年）北本生まれ、北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、埼玉県立不動岡高等学校、東洋大学経済学部卒業、三国コカ・コーラボトリング他民間企業勤務、衆議院議員公設秘書を経て2011年北本市議会議員当選

〒364-0003
北本市古市場1-36
電話/FAX 048-591-5762
携帯 090-8848-8465

平成25年第2回定例会

6月の議会では、条例7件、事件議決9件、予算6件の議案が提出され審議しました。また、一般質問では、生活保護について、道路について、介護保険について、宿泊施設についての4件を質問しました。主なやり取りについて以下の通りまとめました。

議案より

風しん予防接種補助

大人の風しん予防接種費用の一部補助の補正予算が可決されました。風しんは、妊娠中の女性がかかると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害（先天性風しん症候群）が起こる可能性があります。特に今年は、3月末時点で既に昨年の報告数を上回り、全数報告疾患となった平成20年以降、最も早いペースで報告数が増えています。そこで市としては、妊娠中の女性の風しん感染を防ぎ、生まれてくるお子さんを「風しん症候群」から守るために、大人の風しん予防接種に対する費用の一部補助を始めることになりました。

平成25年4月1日～平成26年3月31日までの間に「風しん」または「麻しん風しん」予防接種を受けた人に、1回に限り3,000円を補助します。予算として200万円が計上されました。

詳細については、市役所健康づくり課や広報、ホームページで確認できます。

一般質問より

大型車両の通行について

問 関東グリコの搬出入車両は
答 国道17号の中丸交差点からカインズ前を通る南側のルートから工場内に進入し、工場を出る車両はグリコふれあい通りを北に向けて進行し、北本消防署前の県道下石戸上菖蒲線を通って国道17号へ抜けることになっています。関東グリコにおいても「原材料納品時および製品出荷時の搬出ルートに関するお願い」というチラシを作成し取引業者、ドライバーへの周知を図っているとのこと。

問 朝日地区の大型倉庫の工事車両は
答 倉庫建設を進めるプロロジスについては、開発審査会で確認した入場経路、退場経路により事業地内への出入りを行うこととし、作業員、関係者へ周知を行っています。基本的な搬出入ルートは、①県道川越栗橋線の東部工業団地入口からワコーレ方面へ抜けてくる南側からのルート、②開発地前面の県道下石戸上菖蒲線を東側から来るルート、③西側の

国道17号線側から来るルートが3ルートがありますが、南側および東側からのルートを使用し、国道17号からの西側ルートはなるべく利用しない計画になっています。

通学路にあたる場所もありますので、交通安全対策や歩行者通行帯の確保に注意を払っていく必要があります。

県道については、南大通り線の国道17号以東への延伸が望まれます。延伸については、議会から県へ意見書を提出していますが、引き続き要望していきたいと思っております。

生活保護について

問 生活保護扶助経費の支給状況は

答 年度別の支給状況は次の通りです。

平成21年度 8億5188万円

平成22年度 10億 260万円

平成23年度 10億3692万円

増加傾向にあります。その伸びは鈍化している状況にあります。

年度別の世帯数、受給者数は次の通りです。

平成22年度末 469世帯 698人

平成23年度末 513世帯 758人

平成24年度末 516世帯 752人

世帯数、受給者数とも平成23年度以降は横ばい傾向にあります。

生活保護扶助経費には生活扶助、住宅扶助、教育扶助、介護扶助、医療扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助の8つの扶助があります。中でも生活扶助経費と医療扶助経費の占める割合が高く、平成23年度においては、生活

扶助経費が3億4656万円で生活保護扶助経費全体の33.4%、医療扶助経費が4億2928万円で生活保護扶助経費全体の41.4%、両方で生活保護扶助経費全体の74.8%を占めています。

問 不正受給について

答 平成23年度が19件621万円、平成24年度が24件937万円の不正受給が発見され、生活保護法第78条により保護費を徴収しているところです。不正の内容は、その大半が就労収入や年金収入の無申告または過少申告によるもので、毎年行っている課税調査により発見されることが多く、平成23年度は19件中12件、平成24年度は24件中17件が課税調査により発見されました。不正受給の件数、金額とも若干増加傾向にあることから、不正受給に対してはその防止に努めるとともに厳格な調査を行い発見した際には厳正に対処していきます。

5月に大阪のマンションで母子二人が餓死するという痛ましい事件がありました。生活保護を受けていれば助かったかもしれません。その一方で、不正受給に関しても多くの報道がなされていきましたので、北本市の生活保護の状況について質問しました。

北本市の一般会計予算は約200億円、その中で生活保護扶助経費は約10億円で約5%を占める大きなものです。

必要とする人にはきちんと支給され、そうでない人が受け取ることがないように、制度の適正な運用が望まれます。

あしがき

今議会から総務文教常任委員会の所属になりました。この委員会では、総合政策部、総務部、会計課、教育委員会や他の常任委員会に属しない事項が所管になります。

平成25年第3回北本市議会定例会（9月定例会）は平成25年8月28日（水）から始まる予定です。